

九重山

1 火山活動度レベル

火山活動度レベルは 1 (静穏な火山活動) でした。

2 概況

火山活動に大きな変化は認められず、静穏な状態で経過しました。

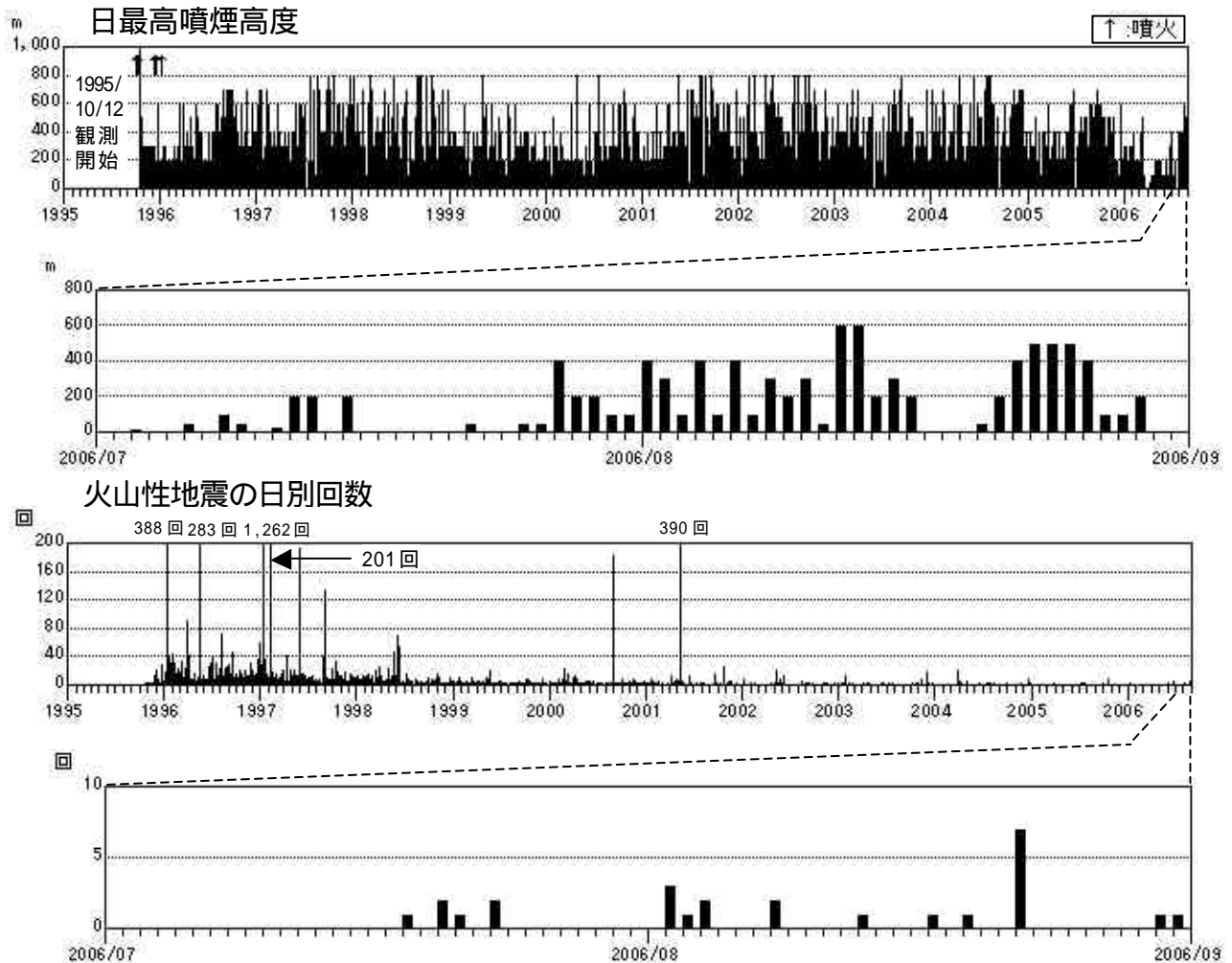


図1 火山活動経過図(1995年10月12日～2006年8月31日)

2006年8月の噴煙は白色・少量、噴煙高度の最高は600m(7月:400m)で、大きな変化は認められませんでした。

火山性地震の月回数は20回(7月:6回)と少なく、静穏に経過しました。火山性微動は観測されませんでした。

資料作成に当たっては、気象庁のデータその他、大分県、独立行政法人防災科学技術研究所のデータを使用しています。また、地図の作成に当たっては、国土地理院の承認を得て、同院発行の「数値地図 50m メッシュ(標高)」を使用しています(承認番号:平17総使、第503号)。

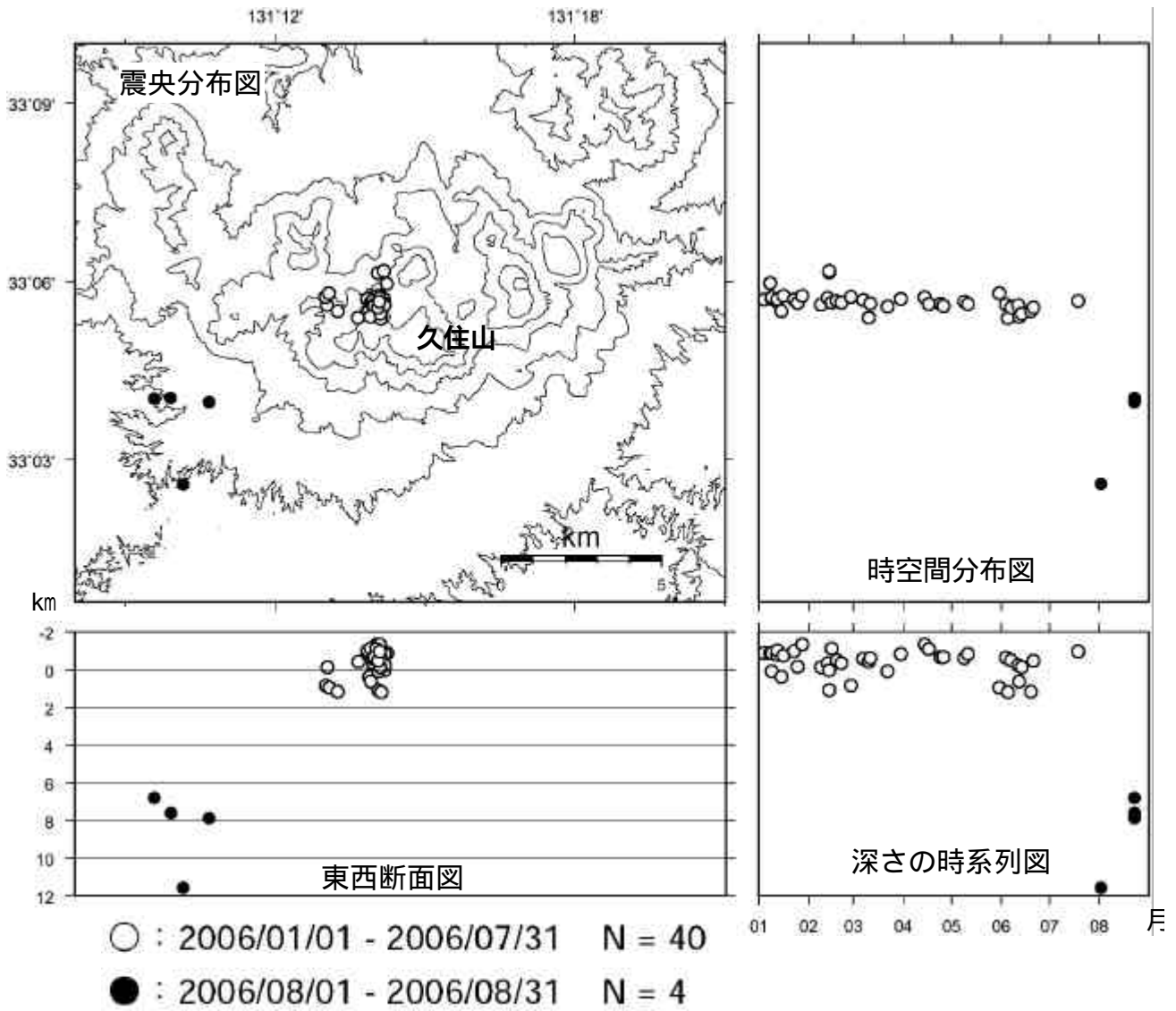


図2 火山性地震の震源分布(2006年1月1日～8月31日)

2006年8月に震源が求まった地震は4個(7月:1個)で、久住山の南西約8~10kmに分布しています。

- ・ 本資料は、気象庁および大分県のデータを用いて作成しています。

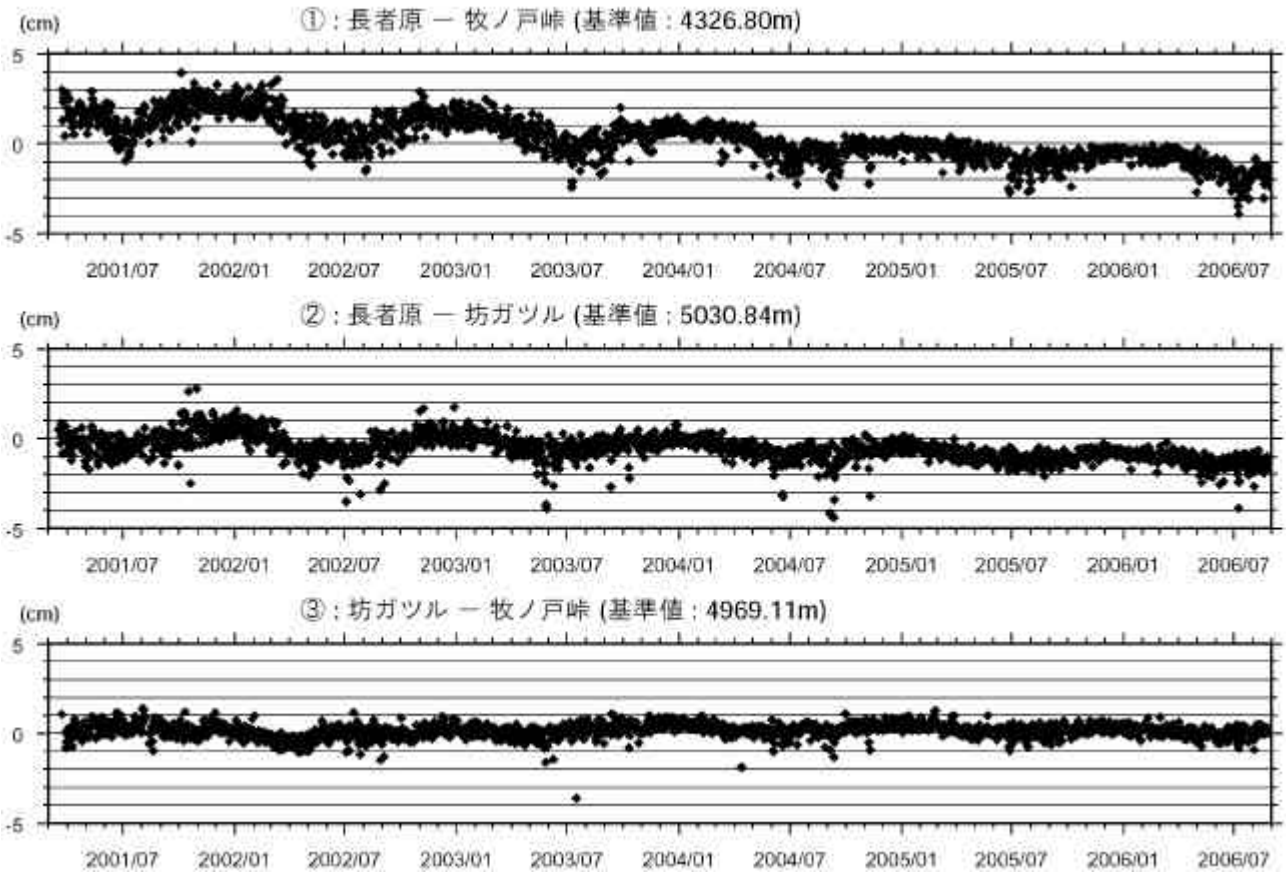


図3 GPSによる基線長変化(2001年3月1日~2006年8月31日)
 長者原-牧ノ戸峠間の基線長は、長期的に見ると縮みの傾向が認められます。その他は火山活動に起因する変化は認められません。

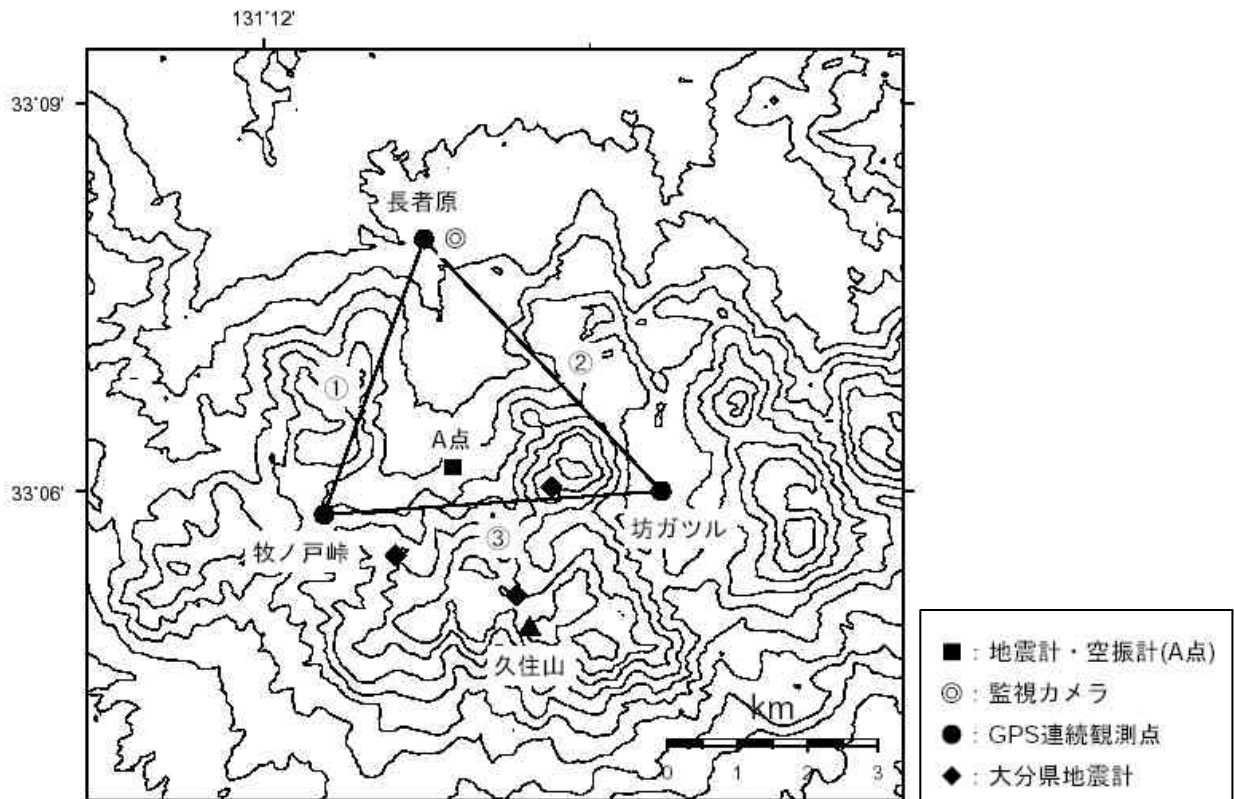


図4 観測点位置図